

「生きゝる」

八十歳近い老人が、アト何年この館を運営できるかわからないけれど…
「無言館」という小舟に乗って荒波にあそばれる筆者の“漂流記”

もくじ

- 第1章 「無言館」の庭から① 画学生に捧ぐ哀歌
- 第2章 雨よ降れ① 老いざかり
- 第3章 「無言館」の庭から② 「生き残る」ということ
- 第4章 雨よ降れ② 原稿用紙を買う
- 第5章 「無言館」の庭から③ 「残照館」の夕陽



続「無言館」の庭から

窪島誠一郎

「戦争の時代に生まれたオヤジたち」にも
そして「戦争を知らぬ若い人たち」にも

折からの新型コロナ禍、この本がコトリとも音のしない沈黙の空間にならぶ戦没画学生たちの絵に出会うための、ささやかなガイドブックの役割を果たしてくれればと、心から願っている。

(「続・短いあとがき」から)



窪島誠一郎

くぼしま せいいちろう

1941年、東京生まれ、父親は小説家の水上勉。作家、戦没画学生慰霊美術館「無言館」「残照館」館主。『「無言館」ものがたり』(講談社、サンケイ児童出版文化賞)『鼎と槐多』(信濃毎日新聞社、地方出版文化功労賞)を始め、太平洋戦争に出征した画学生や夭折した画家の生涯を追った著作、父との再会や晩年を語る多くの著作で知られる。第53回菊池寛賞受賞、平和活動への貢献に与えられる第1回「澄和」フューチャリスト賞受賞。

5月10日
発売予定



仕様：四六版、208頁

定価：本体1800円+税

ISBN978-4-7803-1158-7 C0095

株式会社 **かもがわ出版** 〒602-8119 京都市上京区堀川出水西入
http://www.kamogawa.co.jp/ TEL:075-432-2868 FAX:075-432-2869

発注・出荷に関するお問い合わせは 〒601-8122 京都市南区上鳥羽北塔ノ本町 18
かもがわ出版流通センターまで TEL:075-672-0034

注文書		条件委託	部数	かもがわ出版 注文 FAX:075-672-0035	
				続「無言館」の庭から 窪島誠一郎 定価 本体1800円+税	
			冊	ISBN978-4-7803-1158-7 C0095 ￥1800E	